

2018年5月24日

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

## 社員食堂にて「サステナブル・コーヒー」の販売開始 ～消費行動変革で、SDGsへ貢献～

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（取締役社長：西澤 敬二）は、6月1日（金）から、新宿本社ビル内の社員食堂において、レインフォレスト・アライアンスの認証を受けた農園で生産されたコーヒー豆を使用した「サステナブル・コーヒー」の提供を開始します。

当社は、「サステナブル・コーヒー」の提供を通して、社員に「消費者としての行動変革」を促し、SDGs（持続可能な開発目標）※に貢献していきます。

※SDGs（持続可能な開発目標）とは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに達成すべき国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴールで構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。  
SDGsは、発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサルな目標です。



### 1. レインフォレスト・アライアンスとは

森林の保護や生産者の権利保護など、人々の持続可能な生活維持・向上を目指し、1987年に地球環境保全のために設立された国際的なNGO団体です。

「レインフォレスト・アライアンス認証」は、環境保全や農園労働者の生活向上などの厳格な基準を満たした農園に対して与えられます。認証を受けた農園のコーヒー購入を通じて、レインフォレスト・アライアンスの活動に参加することになります。

### 2. 今後の予定

今後、新宿本社ビル社員食堂において、MSC認証※<sup>1</sup>およびASC認証※<sup>2</sup>を取得した持続可能な水産物（サステナブル・シーフード）を使用したメニューの提供を行う予定です。

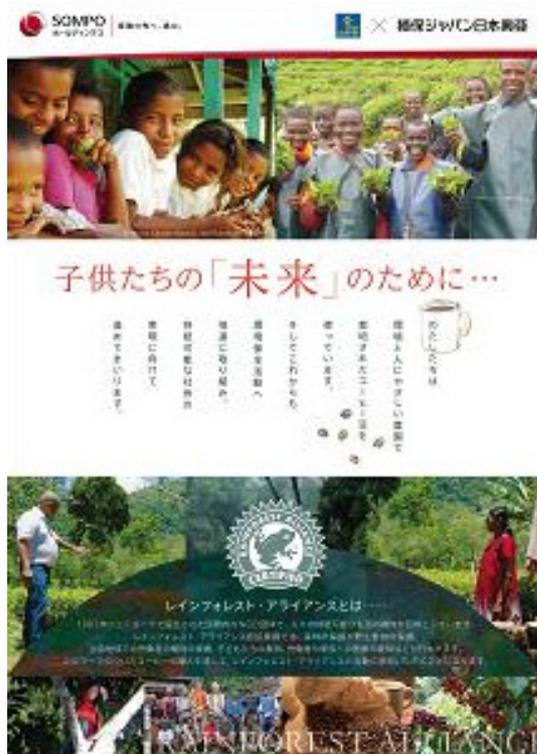
※1 水産資源と環境に配慮して獲られた天然の水産物の証

※2 環境と社会への影響を最小限にして育てられた養殖の水産物の証

### 3. 本取組みを通じて貢献するSDGs目標

本取組みを通じ、目標1「貧困をなくそう」、目標5「ジェンダー平等を実現しよう」、目標12「つくる責任つかう責任」、目標13「気候変動に具体的な対策を」、目標14「海の豊かさを守ろう」、目標15「陸の豊かさも守ろう」などに貢献します。





【ご参考】本取組み情宣ポスターイメージ

以上